



## 平成26年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年6月11日

上場会社名 株式会社 山王 上場取引所 東  
 コード番号 3441 URL <http://www.sanno.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 甲山 文成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 鈴木 啓治 TEL 045-542-8241  
 四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年7月期第3四半期の連結業績（平成25年8月1日～平成26年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年7月期第3四半期	5,513	2.8	7	—	16	—	△14	—
25年7月期第3四半期	5,362	△10.0	△164	—	△112	—	△98	—

(注) 包括利益 26年7月期第3四半期 111百万円 (△76.9%) 25年7月期第3四半期 485百万円 (△41.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年7月期第3四半期	△3.20	—
25年7月期第3四半期	△20.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年7月期第3四半期	10,292	6,498	63.1	1,407.76
25年7月期	10,208	6,386	62.6	1,383.53

(参考) 自己資本 26年7月期第3四半期 6,498百万円 25年7月期 6,386百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年7月期	—	0.00	—	—	—
26年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年7月期の連結業績予想（平成25年8月1日～平成26年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	2.9	100	—	60	—	30	—	6.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年7月期3Q	5,000,000株	25年7月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	26年7月期3Q	384,050株	25年7月期	384,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年7月期3Q	4,615,950株	25年7月期3Q	4,752,771株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済におきましては、欧州経済は長期化する緊縮財政の影響から景気の低迷が続いており、中国などの新興国経済も内需や輸出の伸び悩みから、景気減速懸念が高まりました。

一方、米国経済は雇用情勢の改善などを背景に緩やかな景気回復基調が見られ、世界景気全体としては、安定的な成長が見込まれる状況にありました。

わが国経済におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要もあり個人消費の拡大を背景に、緩やかな成長が見られました。

当社グループが属する電子工業界におきましては、これまで需要低迷が長期化していた薄型テレビやパソコン等のデジタル家電市場や前期第3四半期以降の急激な生産調整により減少したスマートフォン、タブレット型端末等のIT機器市場においても、需要の回復が見られ、事業環境に改善の兆しが見えております。

このような状況のもとで当社グループは、管理業務の大幅な見直しと適正人員による効率性の追求を行い、業績の回復に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,513百万円（前年同期比2.8%増）となりました。また、営業利益は7百万円（前年同期は営業損失164百万円）、経常利益は16百万円（前年同期は経常損失112百万円）、四半期純損失は税金費用が増加したことにより14百万円（前年同期は四半期純損失98百万円）となりました。

なお、セグメント毎の業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

当第3四半期連結累計期間は、これまで需要低迷が長期化していた薄型テレビやパソコン等のデジタル家電市場や前期第3四半期以降の急激な生産調整により減少したスマートフォン、タブレット型端末等のIT機器市場においても、部品需要の回復が見られたことに加え、管理業務の大幅な見直しと適正人員による効率性の追求に努めました。

この結果、売上高は3,346百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益は25百万円（前年同期は営業損失121百万円）となりました。

#### ② 中国

当第3四半期連結累計期間は、主要取引先の内製化に対し、安定した収益基盤を確立すべく、車載部品の新規案件獲得をはじめ、プレス・めっき一貫加工体制の整備を行うなど、顧客満足度の向上に努めるとともに、材料費低減を目的とした製造工程の見直し等の原価改善活動を実施し、一定の成果は見られてはいるものの、依然として厳しい事業環境が続いております。

この結果、売上高は1,357百万円（前年同期比10.1%減）、営業損失は184百万円（前年同期は営業損失46百万円）となりました。

#### ③ フィリピン

当第3四半期連結累計期間は、汎用品を中心に安定した受注があったことに加え、材料費低減活動について取り組み強化を推し進めることで、安定した収益基盤の確立と収益性アップに努めました。

この結果、売上高は817百万円（前年同期比2.4%増）、営業利益は66百万円（前年同期は営業損失110百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が153百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が183百万円増加したことなどにより、10,292百万円となり前連結会計年度末とおおむね同水準となりました（前連結会計年度末は10,208百万円）。負債は、1年内返済長期借入金が87百万円、長期借入金が94百万円減少したものの、短期借入金が137百万円増加したことなどにより、3,794百万円となり前連結会計年度末とおおむね同水準となりました（前連結会計年度末は3,822百万円）。また、純資産は為替換算調整勘定が80百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末と比べ111百万円増加の6,498百万円となりました。この結果、自己資本比率は63.1%となり、前連結会計年度末比0.5%増加しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、平成25年9月11日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,553,641	3,400,390
受取手形及び売掛金	1,900,365	2,083,588
製品	65,176	81,538
原材料及び貯蔵品	1,248,976	1,202,170
その他	163,422	103,616
貸倒引当金	△1,250	△1,250
流動資産合計	6,930,332	6,870,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	477,608	464,200
機械装置及び運搬具（純額）	659,783	567,576
土地	1,429,793	1,429,793
その他（純額）	174,415	396,137
有形固定資産合計	2,741,601	2,857,708
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	270,649	348,079
その他	198,335	140,606
貸倒引当金	△6,606	△5,521
投資その他の資産合計	462,378	483,163
固定資産合計	3,278,509	3,422,760
資産合計	10,208,841	10,292,814

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	252,302	353,831
短期借入金	1,735,375	1,872,625
1年内返済予定の長期借入金	212,984	125,484
リース債務	119,948	79,112
未払法人税等	8,299	10,885
事業構造改善引当金	49,645	—
その他	446,479	305,772
流動負債合計	2,825,034	2,747,710
固定負債		
長期借入金	534,317	440,204
リース債務	79,124	246,407
退職給付引当金	222,356	205,152
役員退職慰労引当金	128,958	102,633
その他	32,734	52,551
固定負債合計	997,490	1,046,948
負債合計	3,822,524	3,794,658
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	962,200	962,200
資本剰余金	870,620	870,620
利益剰余金	4,444,421	4,429,661
自己株式	△125,103	△125,103
株主資本合計	6,152,138	6,137,378
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,624	73,083
為替換算調整勘定	207,554	287,693
その他の包括利益累計額合計	234,178	360,777
純資産合計	6,386,317	6,498,155
負債純資産合計	10,208,841	10,292,814

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
売上高	5,362,396	5,513,625
売上原価	4,531,390	4,584,904
売上総利益	831,005	928,720
販売費及び一般管理費	995,699	921,082
営業利益又は営業損失(△)	△164,694	7,637
営業外収益		
受取利息	14,796	18,589
受取配当金	967	1,873
為替差益	18,455	13,757
その他	66,638	21,186
営業外収益合計	100,857	55,406
営業外費用		
支払利息	30,565	27,766
その他	18,425	18,354
営業外費用合計	48,990	46,121
経常利益又は経常損失(△)	△112,827	16,923
特別利益		
固定資産売却益	12,175	—
投資有価証券売却益	2,346	—
保険差益	24,886	—
特別利益合計	39,407	—
特別損失		
固定資産除却損	166	—
減損損失	2,224	1,226
事業構造改善費用	—	1,697
役員退職慰労金	9,550	—
特別損失合計	11,941	2,924
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△85,362	13,998
法人税、住民税及び事業税	12,444	23,233
法人税等調整額	949	5,525
法人税等合計	13,393	28,759
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△98,756	△14,760
四半期純損失(△)	△98,756	△14,760

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年8月1日 至平成25年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△98,756	△14,760
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	29,478	46,459
為替換算調整勘定	555,192	80,139
その他の包括利益合計	584,670	126,598
四半期包括利益	485,914	111,838
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	485,914	111,838

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。